

Title	大阪公衆衛生 第70号 協会だより／投稿のお願い
Author(s)	
Citation	大阪公衆衛生. 70 p.51-p.55
Issue Date	1997-12
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/83594
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

協会だより

(1) 事業報告

平成8年度（平成8年4月～9年3月）に実施した事業の報告をします。

I 企画部会（部会長 笹井康典）

1. 定例理事会ならびに評議委員会の開催
日 時 平成8年7月1日（月）
午後2時30分～午後4時
会 場 大阪がん予防検診センター6階
2. 第39回公衆衛生大阪大会における被表彰者の審査、決定

II 事業部会（部会長 山崎一男）

1. 第39回公衆衛生大阪大会の開催
（大阪府、大阪市、堺市、東大阪市の共催による衛生教育大阪大会と共催）
日 時 平成9年2月14日（金）
午後2時～午後5時
会 場 大阪府医師会館 2階ホール
プログラム
 - (1) 公衆衛生事業功労者（個人、団体）に対する表彰
 - (2) 記念講演「がんから身を守るために」
講師
〔大阪府立成人病センター名誉総長〕
佐 藤 武 男
 - (3) シンポジウム「健康都市・大阪をめざして」
座長 大阪府門真保健所長
高 山 佳 洋

- ① 運動と健康づくり
大阪府立成人病センター集診第一部主幹兼循環器検診第二科医長
内 藤 義 彦

② 職域からの健康づくり

健康保険組合連合会大阪連合会保健婦共同事業推進員

川 崎 壽 子

③ 成人病克服おおさか10か年プラン 大阪府環境保健部健康増進課健康普及係長

福 島 俊 也

2. 公衆衛生関係の図書の紹介と斡旋
3. 第55回日本公衆衛生学会総会への支援協力

III 出版編集室（室長 張 知夫）

1. 機関誌「大阪公衆衛生」第69号発行
2. 看護学生むけ保健所ノート 平成8年度版発行

《学術部》

IV 保健計画部（部会長 多田羅浩三）

1. 第11回保健事業発表会の開催（大阪府福祉部高齢者保健福祉室と共催）
日 時 平成8年7月17日（水）
午前10時～午後4時30分
場 所 吹田市保健センター
テーマ 『新しい介護制度への期待』
総合同会 大阪資源リサイクル事業
近代化協同組合
事務局長 小 松 誠

【午前の部】

- (1) 挨拶
 - ① 大阪大学医学部教授
（勲大阪公衆衛生協会保健計画部会長）
多田羅 浩 三
 - ② 大阪府保健福祉医療監
南 波 正 宗

(2) 講演

座長 大阪府泉大津保健所高石支部所長
一 居 誠

◎「新しい介護制度について」

講師 厚生省老人保健福祉局老人保健課課長補佐

岡 本 浩 二

【午後の部】

(3) シンポジウム

テーマ 「ケアネットワークの実践」

座長 大阪大学医学部教授
多田羅 浩 三

① 大阪市

テーマ 「大阪市淀川区における地域
ケアネットワークの実践」

発表者 大阪市淀川区役所区民室主査

戸 川 直 子

追加コメント

大阪市淀川区役所区民室調整主幹

三 谷 伸 一

② 茨木市

テーマ 「茨木市における在宅ケア訪問看護の立場から」

発表者 茨木市保健医療センター

訪問看護ステーション管理者

重 留 睦 美

追加コメント

大阪府茨木保健所保健予防課長

川 妻 由 和

③ 堺市

テーマ 「政令市におけるシステムとしてのケアマネージメントの試み」

発表者 堺市金岡保健所保健第一係長

守 屋 操

追加コメント 堺市金岡保健所所長

更 家 充

④ 藤井寺市・羽曳野市

テーマ 「藤井寺保健所における在宅
酸素療法患者への支援」

発表者 大阪府藤井寺保健所保健婦

山 下 美和子

追加コメント

羽曳野市立保健センター保健婦

山 本 睦 美

V 小児保健部会 (部会長 小西省三郎)

1. 「小児の貧血」をテーマに講演会の開催

日 時 平成8年12月16日(月)

午後2時～午後4時

場 所 大阪市中央保健所2階研修室

講演

◎「小児の貧血」

－鉄欠乏性貧血からO-157

によるHUSまで－

大阪市生野保健所所長

小 西 省三郎

VI 成人保健部会 (部会長 高野正子)

1. 大阪府寝たきり老人ゼロ推進府民会議
及び(財)大阪成人病予防協会と共催で「最近のがん診療の進歩」をテーマに講演会

日 時 平成8年12月12日(木)

午後1時30分～4時30分

場 所 大阪府立女性総合センター

7階ホール(ドーンセンター)

講演

(1)「老人とがん」

－健やかな老いのために

がんから身を守る－

大阪府立成人病センター名誉総長

佐 藤 武 男

(2)「女性ホルモン」

－更年期障害と骨粗鬆症－

高石市医師会開業医 小 川 誠

2. 施設見学会

日 時 平成8年10月15日（火）
午後2時30分～4時30分

見学先 みのおライフプラザ

〔総合保健福祉センター
リハビリテーションセンター
老人保健施設〕

Ⅶ エイズ・性病予防部会（部会長 大里和久）

◎臨床治療研究への助成事業

府下の大学や研究所等の研究者が行っている臨床治療研究に助成。

Ⅷ 生活環境部会（部会長 浅香策雄）

1. 「大阪の環境と生きもの」をテーマに講演会の開催

日 時 平成9年3月17日（金）
午後2時～4時

場 所 財団法人 大阪がん予防検診センター6階研究室

講 演 「大阪の環境と生き物」
ー緑と生きものにあふれる街づくりー
大阪市立環境科学研究所
研究副主幹 今 井 長兵衛

2. 施設見学会

日 時 平成8年11月28日（木）
午後2時～4時

見学先 大阪市下水道科学館

Ⅸ その他の協会事業

1. 結核予防啓発普及講習会の開催（大阪府からの受託事業）

日 時 平成9年3月5日～3月21日
（6日間）

場 所 大阪国際交流センター2階小ホール
大阪府医師会館2階大ホール

対 象 市町村担当職員及び幼稚園から
大学までの養護教諭・職員等

受講者 約905名

2. 手話講習会の開催（大阪府及び大阪市からの受託事業）

日 時 平成9年1月16日～2月27日
（10日間）

場 所 大阪府城東庁舎7階会議室

対 象 大阪府立・大阪市立の病院職員
及び大阪府・大阪市の保健所職員

受講者 26名

3. 健康づくり啓発冊子作成業務（堺市からの委託事業）

4. 看護学生むけテキスト「公衆衛生学」改訂版発行

5. ファルマ・フロンティア基金による研究助成

6. 母子すこやか基金による研究助成



(2) 会 計 報 告

平成9年度理事会で承認された平成8年度一般会計の収支決算は次のとおりです。

1. 収入の部

科 目	金 額	備 考
基 本 財 産 運 用 収 入	302,691	基本財産の利息収入
補 助 金	1,963,000	大阪府・市・堺市・東大阪市からの補助金
会 費 収 入	2,844,000	会員の会費
受 託 事 業 収 支	2,229,000	結核予防及び手話講習会等受託事業収入
寄 付 金	1,500,000	第55回日本公衆衛生学会総会への寄付
諸 収 入	3,338,759	保健所ノート等の収入
前期繰越収支差額	79,398	
合 計	12,256,848	

2 支出の部

科 目	金 額	備 考
職 員 費	3,299,980	給料、手当等
管 理 費	1,230,940	光熱費、庁舎管理等
事 業 費	5,880,982	講演会、講習会の経費、各種印刷代等
助 成 金	1,500,000	第55回日本公衆衛生学会総会への助成
退職給与積立金支出	150,000	
合 計	12,061,902	
次期繰越支出差額	194,946	

投稿のお願い

次号から次のような欄を設けて、本誌を充実させたいと思っています。本誌は会員による公衆衛生誌です。小さな情報、気になったこと、提言したいことなど、走り書きのメモで結構ですからぜひ原稿をお寄せ下さい。本誌を大いに活用して下さい。

情報の広場

● ニュース欄

各市町村、団体、サークルのニュースを掲載します。施設便り、パンフレットの刊行、行事、人事などのほか、街角でのほのぼのとした話も是非に。

● 何でも欄

ほかの人に知らせたい一寸したこと、知りたい情報、欲しい資料、研究サークルの呼びかけ、ボランティアの募集等々、何でも。身近で雑多な内容を豊富に盛り上げたいと思っています。

● 質疑応答

医学知識、文献、法規等についての会員の質問に、然るべき専門家或いは編集室が調査回答します。

討論・報告

公衆衛生領域について、会員の討議をうながす論文とそれに対する討論を掲載します。学会等に発表された調査研究報告も論文としてお寄せ下さい。

● 投稿規定

期 日：随時。次号は1998年6月頃の刊行を予定しています。

枚 数：「討論・報告」は原則として400字詰め、原稿用紙6～7枚程度。その号の編集の状況によりしますので編集室にご相談下さい。もし可能でしたらワープロ・フロッピーを添付下さい。その他の欄は原則として100字～400字以内。用紙は葉

書でも可。誌上匿名可。ただし編集の都合上、編集室で標題を変更したり、文章を要約することがあります。

採 否：投稿原稿の採否は編集室によります。なお文責は著者にあります。

投稿料：無料。会員誌ですので、原則として謝礼はありません。

協力者の募集

本紙の紙面をできるだけ豊かにしたいと思っています。本誌について意見・提案をお寄せ下さい。また編集に特技で協力頂ける方を募集します。

● モニターの募集

本誌の構成、特集記事等について意見、テーマの提案、執筆者の推薦をお願いいたします。あなたも、通信参加の自任編集メンバーになって下さい。本誌は会員のものです。

● 特技の募集

紙面を楽しくするイラスト・カットを求めています。サイン入りで、是非どうぞ。

一コマの漫画、コントが記事を生き生きとさせます。あなたの特技を求めています。いつでも投稿あるいはご連絡下さい。特技を持っておられる友人がおられたら、是非おすすめ下さい。

連絡・送付先：

〒536 (1998年2月2日以降は536-0016)
大阪府城東区蒲生2丁目10-28
大阪府城東庁舎
(財)大阪公衆衛生協会 出版編集室
電話 06-932-1458 FAX 06-932-9788